

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 27 年 5 月 21 日 (2015.5.21)

【公開番号】特開 2015-62618 (P2015-62618A)
 【公開日】平成 27 年 4 月 9 日 (2015.4.9)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-023
 【出願番号】特願 2013-199422 (P2013-199422)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 3 月 25 日 (2015.3.25)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

所定の制御手段を備え、
遊技が開始されたことに基づいて複数のリールの回転を開始させる遊技台であって、
 前記所定の制御手段は、
遊技開始時に、所定の抽選処理によって所定の抽選結果が導出されるまで該所定の抽選
処理を連続的に実行するループ抽選処理を実行可能に構成され、
遊技開始時に、前記複数のリールの回転が開始されるタイミングを遅延させる遅延処理
を実行可能に構成され、
前記遅延処理は、
前記ループ抽選処理の結果によって影響を受けない時間だけ遅延させるものであって、
前記ループ抽選処理と並行して実行可能に構成されているものであり、
前記所定の制御手段は、
前記所定の抽選処理によって前記所定の抽選結果が導出されていない場合であっても、
前記所定の抽選処理があらかじめ定められた回数だけ実行された場合には、前記ループ抽
選処理を終了させるものであることを特徴とする遊技台。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

本発明に係る遊技台は、所定の制御手段を備え、遊技が開始されたことに基づいて複数の
リールの回転を開始させる遊技台であって、前記所定の制御手段は、遊技開始時に、所
定の抽選処理によって所定の抽選結果が導出されるまで該所定の抽選処理を連続的に実行
するループ抽選処理を実行可能に構成され、遊技開始時に、前記複数のリールの回転が開
始されるタイミングを遅延させる遅延処理を実行可能に構成され、前記遅延処理は、前記
ループ抽選処理の結果によって影響を受けない時間だけ遅延させるものであって、前記ル
ープ抽選処理と並行して実行可能に構成されているものであり、前記所定の制御手段は、

前記所定の抽選処理によって前記所定の抽選結果が導出されていない場合であっても、前記所定の抽選処理があらかじめ定められた回数だけ実行された場合には、前記ループ抽選処理を終了させるものであることを特徴とする遊技台である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0354

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0354】

また、上記実施形態に係る遊技台（例えば、スロットマシン100）は、所定の制御手段（例えば、第1副制御部400）を備え、遊技が開始されたことに基づいて複数のリールの回転を開始させる遊技台であって、前記所定の制御手段は、遊技開始時に、所定の抽選処理（例えば、図74に示す代替ループ抽選処理CのステップS5203の抽選処理）によって所定の抽選結果（例えば、非当選、当選、複数種類の抽選結果のうちの少なくとも一つの抽選結果）が導出されるまで該所定の抽選処理を連続的に実行するループ抽選処理（例えば、図74に示す代替ループ抽選処理CのステップS5203～S5205のループ抽選処理）を実行可能に構成され、遊技開始時に、前記複数のリールの回転が開始されるタイミングを遅延させる遅延処理（例えば、図74に示す代替ループ抽選処理CのステップS5206において遅延タイマが0になるまで待つ処理）を実行可能に構成され、前記遅延処理は、前記ループ抽選処理の結果によって影響を受けない時間だけ遅延させるものであって、前記ループ抽選処理と並行して実行可能に構成されているものであり、前記所定の制御手段は、前記所定の抽選処理によって前記所定の抽選結果が導出されていない場合であっても、前記所定の抽選処理があらかじめ定められた回数だけ実行された場合には、前記ループ抽選処理を終了させるものであることを特徴とする遊技台である。なお、本発明に係る「制御手段」は、第1副制御部400に限定されず、他の制御部（例えば、主制御部300、第2副制御部500）でもよい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0355

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0355】

上記実施形態に係る遊技台によれば、所定の抽選結果が導出されていない場合であっても、所定の抽選処理があらかじめ定められた回数だけ実行された場合にはループ抽選処理を終了させるため、ループ抽選処理の時間差（バラツキ）を軽減し、当該ループ抽選処理の終了後に実行される処理の開始タイミングの時間差を従来よりも減らすことが可能となる。この結果、ループ抽選処理の終了後に実行される処理の開始タイミングの違いによってループ抽選処理の結果が推測されてしまうような事態を未然に防止することができ、ループ抽選処理の結果を、より一層、推測させ難くすることができる場合がある。